

回転速度計 TA479C

取扱説明書

TASCO

 ICHINEN **TASCO** CO.,LTD.

- ポケットに入るコンパクト設計。
- アダプタの取付け・取外しで、接触・非接触のどちらにも対応。
- 接触タイプ : 低速の6.0～2500rpmまで計測OK。
- 1台で軸の回転速度、速度、長さ計測が可能。
- 最大・最小値、最終計測値、ほか10点の計測値とその平均値をメモリ。
- 単3形マンガン乾電池3本で長時間連続計測ができる省エネ設計。

このたびは、弊社ポケット形デジタル回転速度計をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
当製品の機能を十分に発揮させ、安全に末永くお使いいただくために、この取扱説明書をご使用前に必ずお読みください。
また、この取扱説明書は必ず保管してください。

❗ 安全上のご注意



ご使用前に、取扱説明書とともに、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。



警告 誤った取扱いをした時に、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。



注意 誤った取扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

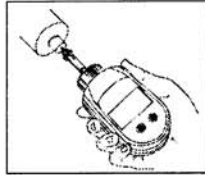
⚠ 警告



回転体に対して水平または垂直に接触子、速度計測ホイールを当て、計測してください。

接触式

斜めからや無理に回転体に当てると、接触子や速度計測ホイールが外れて、回転体に手や指が当たり、ケガをするおそれがあります。



計測前には必ず、接触子、速度計測ホイールがしっかりとまっているか確認してください。

接触式

緩んだまま計測すると、外れて回転体に手や指が当たり、ケガをするおそれがあります。



接触子、速度計測ホイールを回転体に当てる時は一気に当てないで、徐々にゆっくりと当ててください。

接触式

特に高速回転体の場合は一気に当てると、巻き込まれたり、本器が飛ばされてケガをするおそれがあります。



回転体の中心に接触子が当てられない場合は、計測をしないでください。

接触式

回転体に無理に当てると、ケガをするおそれがあります。



水や油の付いた手での計測、またダブついた服装や袖口を大きく開けての計測はしないでください。

接触式

非接触式

計測中に手がすべり、回転体に手や指を巻き込まれてケガをするおそれがあります。



回転体に接触させない

非接触式

回転体に接触させたり、極端に近づけると巻き込まれてケガをするおそれがあります。

⚠ 注意



計測中に接触子や速度計測ホイールに触れないでください。

接触式

巻き込まれてケガをするおそれがあります。



反射テープの飛散に注意！

非接触式

高速回転中は、反射テープが外れる場合がありますので、飛散に注意してください。

各部の名称とその機能

本器各部の名称およびその機能は下記の通りです。



各部	機能
①: 接触子	接触子として使用する場合、付属の2種類の接触子(円錐形1個・じょうご形1個)または速度計測ホイールの中から計測目的に合わせて選択し、計測軸に取付けます。(取付ける際、接触子の溝と接触アダプタの計測軸ピン部をしっかりとめ込んでください)
②: 接触アダプタ	接触子として使用する場合は本体レーザー光線照射口に取付けます。(手で回すだけのネジ式なので、誰でも簡単に取付けることができます)アダプタの計測軸には、計測目的に合わせて、接触子または速度計測ホイールをはめ込んでください。
③: 照射口	反射テープに光をあてて反射光の周期を計測。
④: 電源・計測用スイッチ	押すと電源がONになります。また計測中はスイッチを押したままにしてください。(スイッチを押さずに計測はできません)電源はオートパワーオフ機能(計測終了約5分間)により、自動的にOFFとなります。
⑤: 表示部	LCD(液晶)/5桁表示/文字高12mm/単位表示あり
⑥: メモリスイッチ	計測データ(最大・最小値、最終計測値、ほか計測値10点とその計測値10点の平均値)をメモリする時および、メモリしたデータを呼び出すときに使用します。最大・最小値、最終計測値については、メモリスイッチを押さなくても計測中に自動的にメモリされます。
⑦: 単位切替スイッチ	計測目的に応じて単位を選択します。また計測方式により、次のように使用可能単位が異なります。 ●接触式: rpm(回転速度計測用)、cm/s・m/s・m/min・km/h(速度計測用)

表示部および単位切替スイッチ

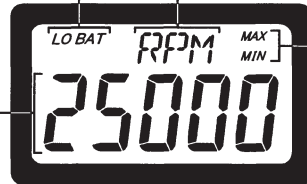
■ LCD(液晶)表示部

電池容量低下表示部

電池の容量が低下すると「LO BAT」が点滅します。

計測値表示部

計測値を表示します。



単位表示部

最大・最小値表示部

メモリデータの最大値、最小値を表示した時に点灯します。
MAX: 最大値表示時に点灯
MIN: 最小値表示時に点灯

■ 単位切替スイッチ (機種共通)

本器は、計測方式により使用できる単位が異なります。

接触式の場合

使用可能単位は次の通りです。

- ・回転速度計測用 rpm(rev/min)
- ・速度計測用 cm/s・m/s・m/min・km/h
- ・長さ計測用 cm・m・km
- ・総回転数計測用 rev

非接触式の場合

使用可能単位は次の通りです。

- ・回転速度計測用 rpm(rev/min)

●操作

単位切替スイッチを押して、希望の単位を選択します。
また、単位切替スイッチを3秒以上押し続けると、1秒毎に単位が切り替わります。
※表示データは指定した単位で表示していますので、そのまま直読してください。

●表示データを別の単位に換算したい場合

単位切替スイッチをご希望の単位に合わせるだけです。
注) アダプタを取付けた接触式で計測される場合、種類が異なる計測単位での換算表示はできません。
換算できない場合、計測値表示部に「-----」が表示されます。
【例】長さ計測でメモリしたデータを、速度計測の単位に換算することはできません。

●各単位の表示と内容

計測方式	計測用途	単位	
		表示	内容
接触式	回転速度	RPM	rpm
		rpm	rpm
非接触式	速度	CMS	cm/sec
		m/S	m/sec
		m/M	m/min
		KMH	km/h
	長さ	CM	cm
		m	m
総回転数	KM	km	
	REV	rev	

測定方法-1 接触式

本器は単3形アルカリ乾電池を3本付属していますので、電池を入れるとすぐに測定することができます。

本器は、計測目的に応じて接触式、非接触式のいずれの計測方式にも対応できます。
計測方式別に測定方法を記していますので、ご希望の計測方式をお確かめの上、お読みください。

P3 接触式 P4 非接触式

回転速度計測 の場合

例:円錐形接触子での回転速度計測

1 本体に接触アダプタを取付ける



本体に接触アダプタを取付けます。ネジ式ですので、簡単に取付けることができます。

注) 確実に最後までねじ込んでください。

2 計測目的に合わせて接触子を選択し、取付ける



回転速度計測には円錐形またはじょうご形の接触子を取付けます。

- 被測定物が軸状凹形なら、円錐形接触子を取付けます。
- 被測定物が軸状円錐形なら、じょうご形接触子を取付けます。

注) 接触子取付時、接触子の溝と計測軸ピンをしっかりとめ込んでください。

3 電源をONにする



電源・計測用スイッチを押して、電源をONにします。LCD表示が点灯します。

4 希望の測定単位を選択する



単位切替スイッチを押して、計測目的に合った希望の単位を選択します。

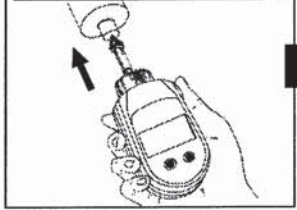
5 電源・計測用スイッチを押し、計測スタート



電源・計測用スイッチを押し、計測を開始します。回転体が止まっている時の表示は、0.0※となります。

※上記表示は単位rpmの場合です。

6 被測定物に接触子を当てる



接触子を被測定物の回転体中心にゆっくり当てます。計測軸が回り出すと、約1秒毎(60rpm以下の時は1~10秒毎)に実際の測定データを指定した単位で表示します。

注) 計測範囲を超えた場合は、単位表示部に“OVR”が点灯します。

7 電源・計測用スイッチを離して、約5分後に電源OFF (オートパワーオフ機能)



計測終了で電源・計測用スイッチから手を離すと、約5分後に電源OFFとなります。

※電源・計測用推スイッチを離して、表示部に最終計測値が表示されていても、新たに計測を開始することができます。(電源・計測用スイッチを押すと、0.0を表示します)

■表示部

スイッチを離した時

RPM
25000

放電

スイッチを離してから約5分後

消灯
電源 OFF

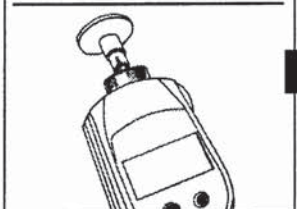
速度・長さ計測 の場合

例:ホイールを取付けての速度計測 (被測定物:ベルト状)

1 本体に接触アダプタを取付ける

上記(回転速度計測)参照。

2 速度計測ホイールを計測軸に取付ける



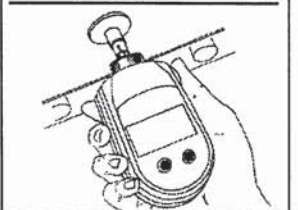
速度・長さ計測には速度計測ホイールを取付けます。

注) ホイール取付時、ホイールの溝と計測軸ピンをしっかりとめ込んでください。

3 電源をONにする

上記(回転速度計測)参照。

6 電源・計測用スイッチを押し、計測スタート



電源・計測用スイッチを押し、計測を開始します。上記(回転速度計測)参照。

4 希望の測定単位に合わせる

上記(回転速度計測)参照。

5 被測定物に速度計測ホイールを当てる

速度計測ホイールを被測定物(ベルト部)にゆっくり当てます。

7 電源・計測用スイッチを離して、5分後にOFF

上記(回転速度計測)参照。

測定にあたっての注意事項

- ❗ 円錐形およびじょうご形接触子で、高速回転体を長時間に渡って測定する場合、接触子の凸部、凹部が高熱になることがありますので、ご注意ください。
- ❗ 速度計測ホイールを取付けて計測する場合は、被測定物に平行に沿わせて測定を行ない、過度な力で押し付けしないでください。また、安全に測定を行なうため、300m/min以下でご使用ください。

●非接触式での測定方法についてはP4をご参照ください。

測定方法-2 非接触式

本器は単3形アルカリ乾電池を2本付属していますので、電池を入れるとすぐに測定することができます。

本器は、計測目的に応じて接触式、非接触式のいずれの計測方式にも対応できます。

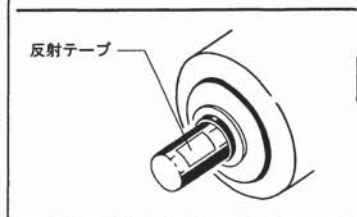
計測方式別に測定方法を記していますので、ご希望の計測方式をお確かめの上、お読みください。

P3 接触式

P4 非接触式

回転速度計測 の場合

1 被測定物に反射テープを貼る



付属の反射テープを、被測定物の回転体に貼り付けます。

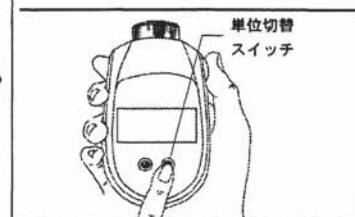
- 反射テープより小さい回転体には貼り付けないでください。
- 回転体に光沢がある場合は、黒色のテープまたは黒色塗装を行ない、その上に反射テープを貼り付けてください。
- 反射テープを貼る前に、回転体貼付面に付いている水や油を取り除き、反射テープに凹凸ができないように貼り付けてください。

2 電源をONにする



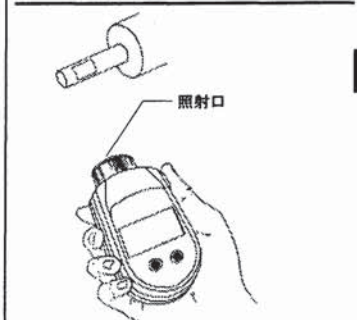
電源・計測用スイッチを押して、電源をONにします。LCD表示が点灯します。

3 希望の測定単位を選択する



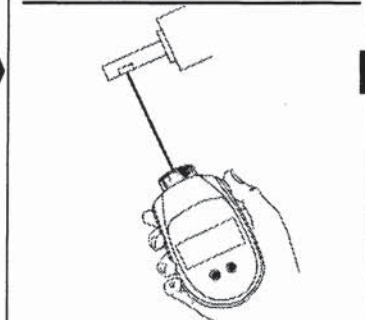
単位切替スイッチを押して、計測目的に合った希望の単位を選択します。

4 照射口を被測定物(回転体)に向ける



照射口を、回転体に貼り付けた反射テープに向けます。照射口と反射テープまでの距離は、30 cmまでをお願いします。

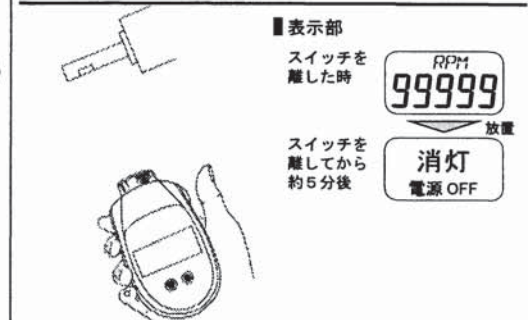
5 電源・計測用スイッチを押し、計測スタート



電源・計測用スイッチを押し、可視光線光線を反射テープに当てて計測を開始します。
 回転体が止まっている時の表示は ※
 となります。
 回転体が回り出すと、約1秒毎(60 rpm以下の時は1~10秒毎)に実際の測定データを指定した単位で表示します。

※ 上記表示は単位rpmの場合です。
 注) 計測範囲を超えた場合は、単位表示部に“OVR”が点灯します。

6 電源・計測用スイッチを離して、約5分後に電源OFF(オートパワーオフ機能)



計測終了で電源・計測用スイッチから手を離すと、約5分後に電源OFFとなります。

※電源・計測用推スイッチを離して、表示部に最終計測値が表示されていても、新たに計測を開始することができます。(電源・計測用スイッチを押すと、 を表示します)

●接触式での測定方法についてはP3をご参照ください。

メモリ機能

最大・最小値、最終計測値、ほか任意に計測値10点とその計測値10点の平均値までメモリすることができます。

本器は計測データの中から最大・最小値、最終計測値、ほか任意に計測値10点とその計測値10点の平均値をメモリすることができます。

メモリの方法

●最終計測値、最大・最小値をメモリする (メモリスイッチを押す必要はありません)

1 最終計測値 ▶ 計測中、計測データの中の最終計測値(電源・計測用スイッチから手を離れた時の表示値)を自動的にメモリします。

2 最大値 ▶ 計測中、計測データの中から最大値を自動的にメモリします。

3 最小値 ▶ 計測中、計測データの中から最小値を自動的にメモリします。

●そのほかの計測値10点を任意にメモリする (記憶したい計測値毎にメモリスイッチを押します)

4 そのほか計測値10点 ▶ 計測中、記憶させたい計測値(=表示値)の時、メモリスイッチを押し(電源・計測用スイッチを押しながら)、メモリします。

例：接触式の場合



メモリスイッチを押して記憶させた1回目のデータは M1 としてメモリされ、それ以降10データまで(M2~M10)メモリすることができます。

●上記で記憶した計測値の平均値を計測値をメモリする

5 平均値 ▶ 「4項 そのほか計測値10点」で記憶させた計測値の平均値を求めます。

メモリデータの呼び出しと表示例

電源・計測用スイッチから手を離し、メモリスイッチを押します。

データの呼出・表示 → 単位表示部に **LST** が点灯

メモリスイッチを押すと、

データの呼出・表示 → 単位とその横に **MAX** が点灯

メモリスイッチを押すと、

データの呼出・表示 → 単位とその横に **MIN** が点灯

メモリスイッチを押すと、

データの呼出・表示 → 単位表示部にメモリ番号を表す **M1** が点灯

メモリスイッチを押すたびに、メモリした順にデータ表示

↓
 単位表示部にメモリ番号を表す **M10** が点灯

メモリスイッチを押すと最終計測値の表示に戻り、その後はメモリスイッチを押すたびに、上記の表示を繰り返します。

メモリ機能のご使用にあたっての注意事項

次の場合、メモリデータは自動的に消去されます。ご注意ください。

- ❗ ①メモリスイッチを5秒以上押した場合。(この時、計測値表示部は **CCCCC** を表示します)
- ②計測終了後、電源・計測用スイッチから手を離し、再び測定を行なった場合。
- ③計測終了後、電源・計測用スイッチから手を離し、5分以上経過した場合。

速度と長さの計測データを同時にメモリすることはできません。

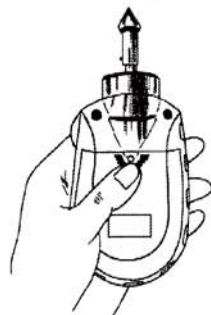
- ❗ e x) M1 と M2 に速度計測でのデータをメモリした後で、単位切替スイッチで長さ計測単位に切り替え、M3、M4 にメモリした場合、M1、M2 にメモリされていた速度計測でのメモリデータは消去され、M3、M4 に記憶させるはずの長さ計測でのデータが M1、M2 にメモリされます。

- ❗ 計測時間が極端に短い場合は、計測値をメモリすることができない場合があります。

電池の交換

下記の手順で電池交換を行なってください。

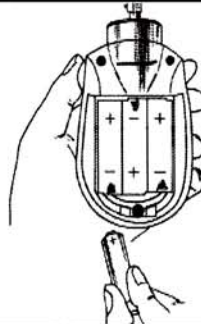
1 電池が少なくなったら





表示部に「LO BAT」が点滅すると、電池寿命に達していますので、新しい電池と交換してください。

交換方法は左図のように、本体裏面の電池ふた矢印の方向にずらします。

2 新しい電池を入れます



新しい電池を単3形マンガン乾電池3本入れ、ふたをしてください。

その時、  の極性を間違えないように注意してください。

注1) 新・旧、異種の電池を混用しないでください。
注2) 長時間ご使用されない場合は、液モレによる損傷のおそれがありますので、ご使用後は電池を取外し、キャリングケースにて保管してください。

※乾電池を交換される際は、単3形マンガン乾電池のご使用をお願いします。

仕様

型式		TA479C	
計測方式	接触	接触子を回転体に当て計測	
	非接触	反射テープに可視光線を当て計測 ^{※1}	
表示部		LCD(液晶)/文字高12mm/5桁表示/単位表示あり	
回転速度	接触	(rpm)	6.0 ~ 25000
	非接触	(rpm)	6.0 ~ 99999
速度	接触	(cm/sec)	1.5 ~ 6350.0
		(m/sec)	0.020 ~ 63.500
		(m/min)	0.9 ~ 3810.0
		(km/h)	0.05 ~ 228.60
		(cm)	15 ~ 99999
長さ	接触	(m)	0.2 ~ 99999
		(km)	0.0002 ~ 99999
		(rev)	1 ~ 99999
測定精度	接触	1 ~ 600rpm : ±1rpm	
		600 ~ 25000rpm : 表示値の±0.006%および±0.5rpm	
測定時間		60rpm未滿: 最大10秒 60 ~ 30000rpm: 1秒	
計測距離		80cm ^{※1}	
メモリ機能		最大・最小値、最終計測値、ほか計測値10点とその計測値10点の平均値	
オートパワーオフ機能		5分	
電源		単3形マンガン乾電池 ^{※2} ×3本	
ケース材質		ABS樹脂	
外形寸法		長116×幅63×厚46mm(本体) (接触アダプタ装着時: 全長150mm)	
質量		本体: 160g(電池含む)、接触アダプタ: 50g	
付属品		キャリングケース、単3形マンガン乾電池3本、接触アダプタ、 接触子 ^{※3} (円錐形1個、じょうご形1個)、 速度計測6型ホイール(直径約49mm) ^{※3} 、反射テープ1シート(35枚)	

- ※1 測定距離30cm規定条件:
回転円盤の端面を黒色に塗装し、回転中心から半径40mmの位置に付属の反射テープを1枚貼付して測定。(500rpmにて)
- ※2 マンガン電池使用時の電池寿命は連続約3時間です。アルカリ電池使用時はマンガン電池の3倍以上の寿命が期待できます。尚、付属のマンガン電池はサンプルです。寿命については期待できない場合があります。付属の各接触子、および速度計測ホイールの計測用途は次の通りです。
- 円錐形 : 回転速度計測用。
被測定物の回転体中心が凹状になっている場合に使用します。
 - じょうご形 : 回転速度計測用。
被測定物の回転体中心が凸状になっている場合に使用します。
 - 速度計測ホイール : 速度・長さ計測用。
被測定物がベルト状等になっている場合に使用します。

保証書

保証期間内（お買い上げ日より1年間）にお客様の正常なご使用において、万一故障が発生した場合は、無償にて交換修理致しますので、弊社までお送りください。本保証は日本国内にのみ有効です。

●次のような場合には、保証期間内の故障でも有償とさせていただきます。

- ①ご使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び破損
- ②火災、地震、水害、落雷その他の天変地異、公害や異常電圧による故障及び破損
- ③使用中に生じたキズ、汚れなど外観上の変化、また、電池の液もれによる場合
- ④消耗品及び付属品の交換
- ⑤原因が本製品以外に起因する場合
- ⑥本保証登録がない場合及び必要事項の記入がない場合

製品型式 : TA479C (製造番号:)
お買い上げ日: 平成 年 月 日
保証期間 : お買い上げより1年間
貴社名 :
部署 :
お名前 :
ご住所 :
TEL :
E-mail :



株式会社 イチネン TASC0

お問い合わせは ... タスコテクニカルサポートセンターへ TEL 06-6748-9240

本 社	〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20	TEL 06-6748-9260	FAX 06-6748-9270
東 京 支 店	〒108-0023 東京都港区芝浦 4-2-8 住友不動産三田ツインビル東館 9 階	TEL 03-3453-8166	FAX 03-3453-8186
物流センター	〒577-0002 大阪府東大阪市稲田上町 1-17-20	TEL 06-6748-9280	FAX 06-6748-9290
ホームページ	hppt://www.tascojapan.co.jp/		
